

危険物取扱者 [乙種・性消(第1類危険物)・正誤(5)]

<一問一答>

正しい文章には○を、誤っている文章には×を、それぞれ記号で答えよ。

- (1) 第1類の危険物は酸素含有物質である。【 】
- (2) 第1類の危険物は常温で液体または固体である。【 】
- (3) 第1類の危険物は分解を抑制するために水で湿らせて貯蔵する。【 】
- (4) 塩素酸カリウムのかかわる火災では水による消火が適している。【 】
- (5) 塩素酸アンモニウムは水によく溶ける。【 】
- (6) 過塩素酸カリウムのかかわる火災ではハロゲン化物消火剤を用いる。【 】
- (7) 過酸化カリウムの比重は1より小さい。【 】
- (8) 亜塩素酸ナトリウムは加熱により分解し酸素を発生する。【 】
- (9) 臭素酸ナトリウムは不燃性で、強力な酸化剤である。【 】
- (10) 硝酸ナトリウムは黄褐色の結晶である。【 】
- (11) 硝酸アンモニウムは皮膚に触れると、薬傷を起こす。【 】
- (12) ヨウ素酸カリウムはエタノールには溶けない。【 】
- (13) 過マンガン酸カリウムは水に溶ける。【 】
- (14) 三酸化クロムは潮解性がある。【 】
- (15) 二酸化鉛は電気の絶縁性に優れている。【 】

危険物取扱者 [乙種・性消(第1類危険物)・正誤(5)]

<一問一答>

正しい文章には○を、誤っている文章には×を、それぞれ記号で答えよ。

- (1) 第1類の危険物は酸素含有物質である。 【○】
第1類の危険物はいずれも酸素を含む化合物である。
- (2) 第1類の危険物は常温で液体または固体である。 【×】
第1類の危険物は酸化性固体である。
- (3) 第1類の危険物は分解を抑制するために水で湿らせて貯蔵する。 【×】
水と反応するものがある。アルカリ金属の過酸化物。潮解性。
- (4) 塩素酸カリウムのかかわる火災では水による消火が適している。 【○】
水による消火は適している。
- (5) 塩素酸アンモニウムは水によく溶ける。 【○】
水によく溶ける。
- (6) 過塩素酸カリウムのかかわる火災ではハロゲン化物消火剤を用いる。 【×】
ハロゲン化物消火剤は適応しない。
- (7) 過酸化カリウムの比重は1より小さい。 【×】
比重は2.0で1より大きい。
- (8) 亜塩素酸ナトリウムは加熱により分解し酸素を発生する。 【○】
酸素を発生する。
- (9) 臭素酸ナトリウムは不燃性で、強力な酸化剤である。 【○】
不燃性で、強力な酸化剤である。
- (10) 硝酸ナトリウムは黄褐色の結晶である。 【×】
無色の結晶である。
- (11) 硝酸アンモニウムは皮膚に触れると、葉傷を起こす。 【○】
皮膚に触れると、葉傷を起こす。
- (12) ヨウ素酸カリウムはエタノールには溶けない。 【○】
エタノールには溶けない。
- (13) 過マンガン酸カリウムは水に溶ける。 【○】
水に溶ける。
- (14) 三酸化クロムは潮解性がある。 【○】
潮解性がある。
- (15) 二酸化鉛は電気の絶縁性に優れている。 【×】
電気の良導体である。